

台風に備えよう

9月にかけて、台風の上陸数が増えていきます。大量の雨が短期間のうちに広範囲で降るため、浸水や洪水、土砂災害が起こることがあります。「他人事」では、あっという間に被害に遭います。「自分事」として、きちんと備えましょう！

警戒レベルと住民が取るべき行動

警戒レベル	「避難」情報	「雨」の防災情報	「川」の防災情報	住民が取るべき行動
5	災害発生情報	大雨特別警報	氾濫発生情報	命を守る最善の行動を
4	避難指示(緊急)/避難勧告	土砂災害警戒情報	氾濫危険情報	速やかに避難を 避難場所までの移動が危険な場合は自宅内などのより安全な場所に避難
3	避難準備・高齢者等避難開始	大雨警報/洪水警報	氾濫警戒情報	高齢者や障害のある人 避難に時間がかかる人は避難開始
2	-	大雨注意報/洪水注意報	氾濫注意情報	避難に備えてハザードマップなどで今いる場所の危険性や避難経路を確認
1	-	早期注意情報	-	最新の防災気象情報をチェック

引用元：【図表】警戒レベルと住民が取るべき行動（画像制作：Yahoo! JAPAN）

レベル3 避難に時間がかかる人は避難を開始！

- ◆自己判断をせず、住民が取るべき行動の指針に沿った行動をとりましょう

レベル2 避難行動の確認！

- ◆住まいの近くにある避難所をチェックしていますか？
- ◆住んでいるマンションは何階上まで垂直避難できるか知っていますか？
- ◆どこへ避難をするのか、あらかじめ家族や職場の人に伝えておきましょう
- ◆住まいの近くに川や地盤の低い場所はありませんか？

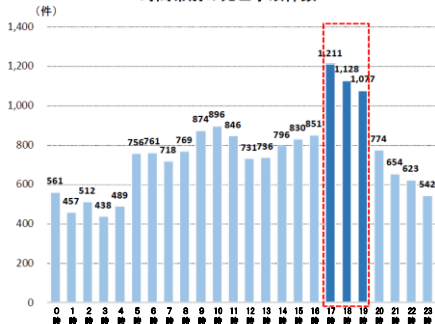
レベル1 避難の心構えと準備を！

- ◆スマホ、モバイルバッテリーの充電は済んでいますか？
- ◆天気予報、防災気象情報サイトは確認していますか？
- ◆日持ちのする食品や常備薬等を入れた「非常持出袋」の準備しましたか？
- ◆浴槽に水を溜められる準備したり、ガスの元栓の場所をチェックしましょう
- ◆雨戸を閉めたり、ベランダや家のまわりにあるものを片付け始めましょう

秋の全国交通安全運動(9月21日～9月30日)

昨年、そして今年は道路交通法の改正により、罰則創設や、罰則強化がなされました。今一度交通ルールや、この時季に気を付けたいポイントをまとめました。「知らなかった」では済まされません！きちんとルールを守りましょう！

時間帯別の死亡事故件数



引用元：警視庁「時間帯別・月別の死亡事故件数（平成27年～令和元年）」

夕暮れ時は点灯を



夕方に車や自転車に乗るときは早めにライトを点灯し、歩行者に注意しましょう

反射材の利用を



手軽なキーホルダーやシールタイプの反射材で、運転手に気付いてもらいやすくしよう

「あおり運転」免許取消し



妨害する目的で危険を生じさせる運転は免許取消しとなります。思いやり運転を心掛けましょう

「ながら運転」厳罰化



ながら運転は違反です！さらに事故を起こせば、即免停になるので、生活が不便になります

自転車も処罰対象



免許を取得していなくても自転車での危険運転、あおり運転は罰則の対象となります！

来月の行事

- ①全国労働衛生週間
- ②体力づくり強調月間
- ③仕事と家庭を考える月間